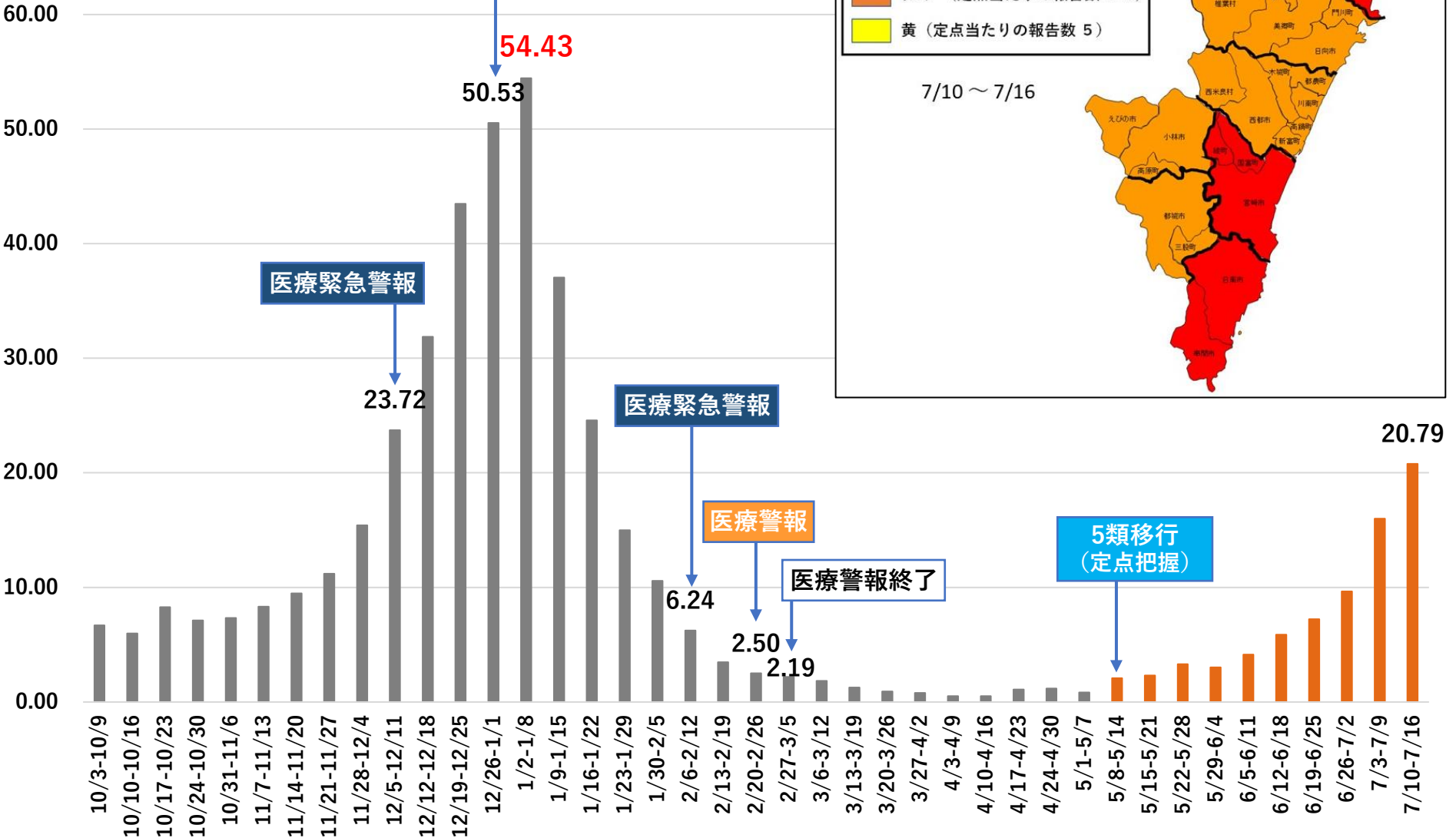


定点当たりの報告数

第8波 (R4.10.5~R5.3.2)

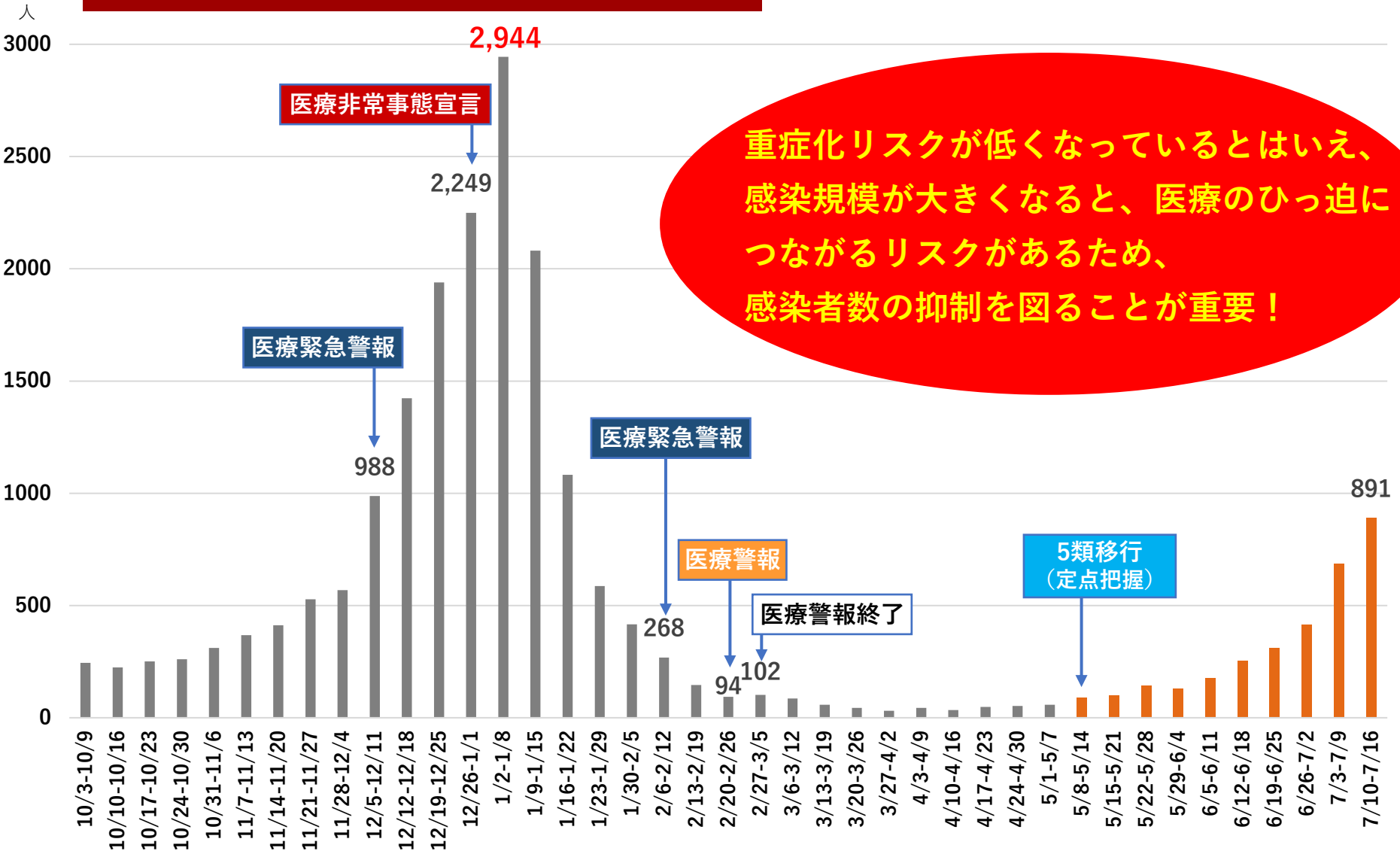
人/定点



※ 定点医療機関からの報告数 ÷ 58 定点医療機関。5類移行前 (定点把握前) の数値は参考値

1日当たりの新規感染者推計（5類移行前は実数）

第8波（R4.10.5～R5.3.2）



重症化リスクが低くなっているとはいえ、感染規模が大きくなると、医療のひっ迫につながるリスクがあるため、感染者数の抑制を図ることが重要！

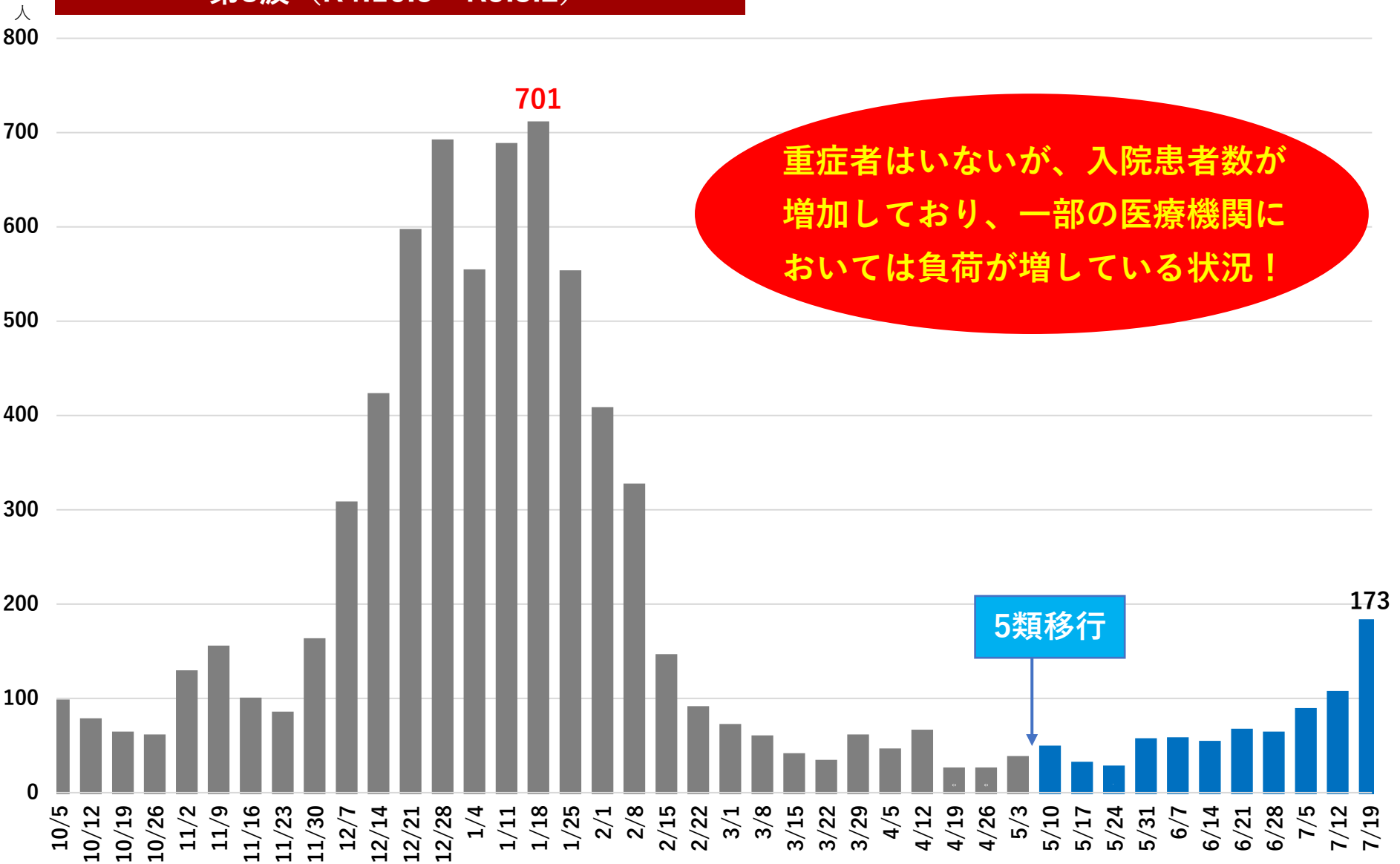
5類移行前は実人数（1週間合計人数）を7日で除した人数

5類移行後は、「第8波」の感染状況を基に推計（※）

※ 定点当たりの報告数1に対し、人口10万人当たりの新規感染者数が約30人となることを踏まえ、定点当たりの報告数×30×10÷7日により算出

入院患者数

第8波 (R4.10.5~R5.3.2)



※ 毎週水曜日時点の県内の医療機関からの報告数

県内におけるオミクロン株「XBB」系統の状況

■ゲノム解析結果

解析日	解析検体数	BA.2系統	BA.5系統	XBB系統	XBB系統の割合	備考
6月16日	29	2	1	26	89.7%	5月31日～6月8日検体採取分
6月23日	39	1	1	37	94.9%	6月5日～6月15日検体採取分
6月30日	55	2	0	52	94.5%	6月12日～6月22日検体採取分
7月7日	39	2	0	37	94.9%	6月22日～6月29日検体採取分
7月14日	39	1	1	37	94.9%	6月29日～7月6日検体採取分

県内でも、免疫逃避が起こる可能性のある「XBB」系統に置き換わっている状況！

県の対応

必要な医療提供体制の確保

○重症及び重症化のおそれがある患者用の病床

確保病床数	184床
-------	------

○外来対応医療機関の拡充

	4月11日時点	7月10日時点
①外来対応を行う医療機関のうち、 内科・耳鼻科・小児科標榜の医療機関	422	469
②うち、 かかりつけ患者に限らず、広く外来対応を行うことを公表する医療機関 (②÷①)	179 (42%)	408 (87%)

より身近な医療
機関での受診が
可能に！

○高齢者施設等への対応

- ・職員を対象とした頻回検査の実施（集中的検査）
- ・事業継続支援（かかり増し経費への支援）
- ・往診体制の強化（往診を行う医療機関への支援）

その他

○ワクチン接種

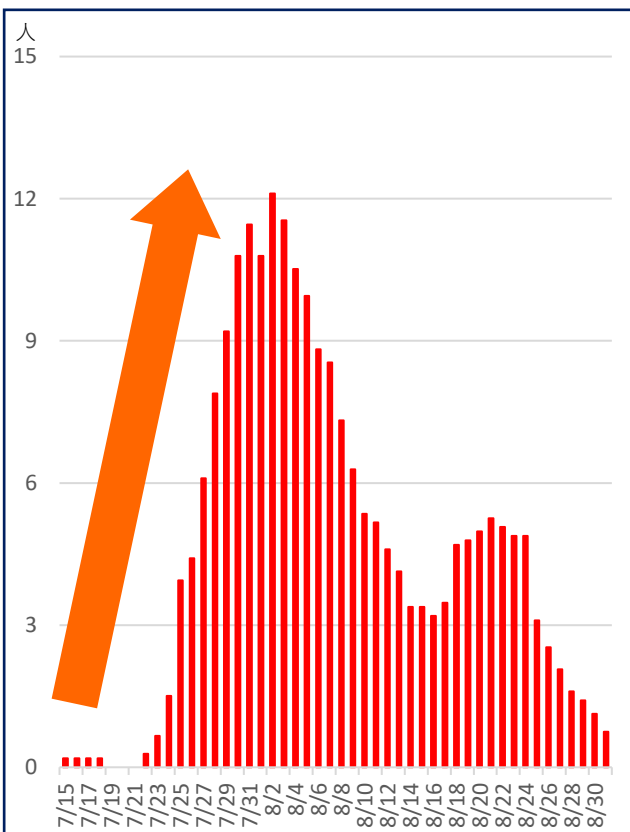
高齢者等の重症化リスクの高い者（努力義務）への接種勧奨

○夏休み前の注意喚起（7月中旬～8月中旬）

ラジオCM、SNS広告、新聞広告等による広報

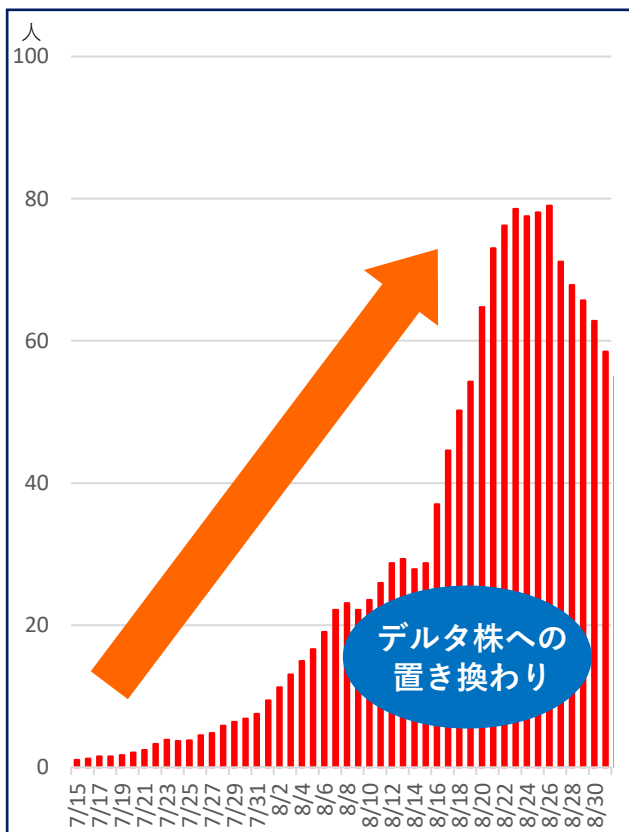
過去3年間の人口10万人当たりの感染者数の推移（7～8月）

3年前（第2波）



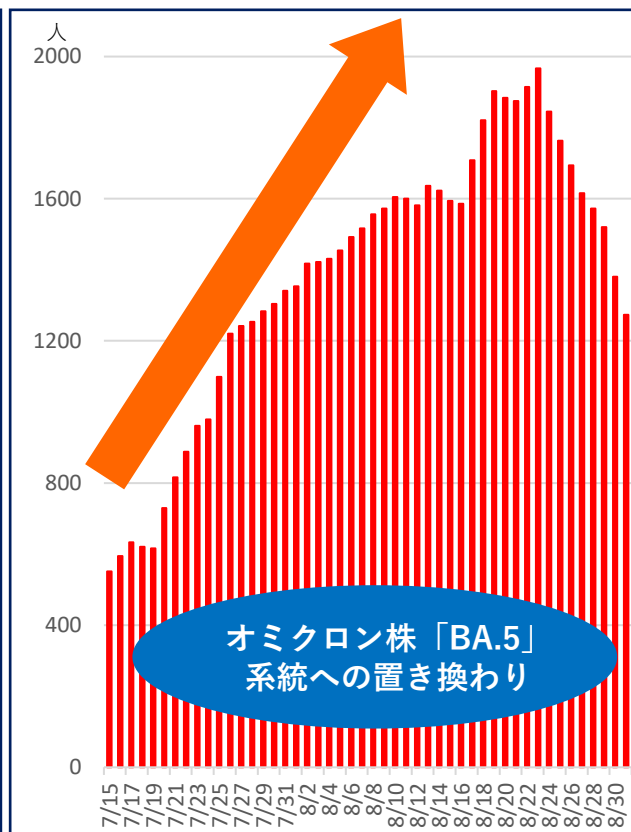
4連休（7/23～7/26）

2年前（第5波）



4連休（7/22～7/25）

1年前（第7波）



3連休（7/16～7/18）

過去3年間とも
夏場に感染が急拡大！

感染リスクに応じた対策の実践を！

夏の感染対策のポイント

高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります

夏休みやお盆に帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、感染予防を心がけて体調を整えるようにしましょう。

その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施

～不織布マスクの着用は、感染防止対策として引き続き有効です～



熱中症に気をつけながら、周囲の混雑状況など、その場の感染リスクに応じてマスク着脱の判断をお願いします。また、重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時と、通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗り降りする時には、マスクを着用しましょう。

換気、「三つの密（密集・密接・密閉）」の回避

特に不特定多数の人がいるところでは、換気や人との間隔を空けることが、感染防止対策として有効です。



手洗いは日常の生活習慣に

食事前、トイレの後、家に帰った時などには、まず手を洗うよう心がけましょう。（適切な手指消毒薬の使用も可）



発熱などの体調不良時への備え

事前にコロナ抗原検査キットや解熱剤などの常備薬を準備しておく心安心です。



5類移行後の感染対策は、個人や事業者の自主的な判断に委ねられています

発熱などの症状が出たら…

●受診する際の注意点

かかりつけ医やお近くの医療機関に事前に連絡し、
不織布マスクを着用するなどの、感染防止対策を徹底した上で受診してください。

※なお、症状が軽いなど、医療機関を受診する必要が無い場合には、国が承認した抗原検査キット等を活用してください



受診する医療機関に迷う場合や、新型コロナウイルス療養中に体調が急変した際には…

宮崎県新型コロナウイルス感染症相談窓口 ☎0985-78-5670 (24時間対応)

●新型コロナに感染された方

0 日目 (発症日※1)	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目	9 日目	10 日目
--------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------

発症後5日を経過し、かつ、
症状軽快から24時間経過するまでの間は、
外出を控えることを推奨 (※2)

10日間が経過するまでは、
マスク着用や
重症化リスクの高い方との接触を控える
ことを推奨

(※1) 無症状の場合は検体採取日を0日目とします。

(※2) やむを得ず外出する場合は、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。

5類移行後は、一般に保健所から新型コロナ患者の「濃厚接触者」として特定されることはありません。
また、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。



令和5年度も「自己負担なし」で 新型コロナワクチンを接種できます

時期によって接種対象者が異なりますのでご注意ください。

5月8日から8月までの対象者

初回接種（1・2回目接種）を終了した以下の方

- ・高齢者（65歳以上）
- ・基礎疾患を有する方（5歳～64歳）
- ・医療従事者・介護従事者等



※初回接種（1・2回目接種）を終了した5歳～11歳で、
オミクロン株対応ワクチン未接種の方は、8月までは接種可能です。

9月以降の対象者

初回接種（1・2回目接種）を終了した5歳以上の全ての方

※前回接種から3か月以上経過していることが必要です。

※初回接種は令和5年度も引き続き実施されます。

重症化リスクの高い方は 新型コロナワクチンの 早めの接種をご検討ください

8月までの接種で使用するワクチンは、
現在流行している変異株（XBB系統）に対しても
重症化予防効果が確認されています。

接種対象者や接種券等については
お住まいの市町村の窓口にお問い合わせください